

イトヨーカドーのCSRアクション

企業・行政と連携した
社会貢献につながるプロジェクト

お買い物を「未来をかえる」きっかけに



齋藤 吉昭

営業業務部
総括マネジャー

イトヨーカドーは、地球温暖化や資源・食糧問題などさまざまな社会課題に取り組むため、お客様や協賛企業、生産者、行政機関の協力を得ながらサステナブルな社会づくりに貢献する「ミライかけはしプロジェクト」を立ち上げました。

3月に実施した当プロジェクトでは、リサイクル資源を使用して作られた衣料品やフードロス対策食品の販売のほか、飲料や調味料など、協賛企業の対象商品の合計売上額の1%を「子供の未来応援基金」へ寄付する取り組みを実施いたしました。

また、子どもの教育環境の持続的な発展の実現に向け、麒麟ビバレッジ株式会社様と連携して、ベルマークの回収活動や認知向上活動を推進することを定めた「『ベル

マーク絆プロジェクト』に関する協定書」を、4月2日に締結しました。これまで両社は、東北復興応援を目的とした「東北かけはしプロジェクト」の一環として、ベルマークの回収活動を継続的に実施し、2012年から2021年までの10年間で、累計約1500万点を超えるベルマークを回収し、被災地の教育現場を支援してきました。今後も、ベルマークを通して全国の子どもたちの教育支援の発展に継続して取り組んでまいります。



関連情報

(ニュースリリース)ベルマーク絆プロジェクトに関する協定書締結
https://www.itoyokado.co.jp/_resources_/658ff382-8d48-4e54-a5b5-fdc7c68ec783.pdf